

ふくい若さ度チェック

健康なまま 年を重ねましょう。

あなたの

若
さ
度
を

チェックしてみませんか。

筋年齢

血管年齢

神経年齢

ホルモン
年齢

骨年齢

人は年をとると、骨や血管、筋肉などが衰え＝「老化」します。
それらがバランスよく老化すればいいのですが、ひとつの要因が、加齢によって病的に変化し、疾患につながると、他の健全部も悪くなってしまいます。
弱点を早目に見つけ、克服していけば、健康長寿への道が開けてきます。

※「ふくい若さ度チェック」は同志社大学アンチエイジングリサーチセンター 米井嘉一教授指導のもと実施しています。

ふくい若さ度チェック

- ①健康に長生きしたい方
- ②いつまでも若々しくいたい方
- ③自分の体の状態を正しく把握したい方


「アンチ・エイジングで「健康長寿」を推進」


アンチ・エイジング(抗加齢)医学とは?

老化に対抗し、健康長寿を目指す新しい予防医学です。

抗加齢医学は、今まで自然現象としてあきらめていた「老化」について、そのプロセスをひとつの病気と捉え、原因を克服することで「老化は治療可能」という考え方を持った医学です。

歳の取りかたは人それぞれですが、100歳を越えても健康的な生活を営んでいる方々は、老化のスピードが遅いというわけではなく、身体全体が均質に、バランスよく老化し、「弱点」が少ないと言われています。老化の兆候(弱点)を早く見つけ、克服していくことで、健康なまま人生を送る、健康長寿を目指す予防医学です。

 身近なかかりつけ医などで簡便に若さ度をチェック

 自分の若さ度を知るとともに、弱い部分の改善を図る

「健康長寿」の推進

「ふくい若さ度チェック」

「ふくい若さ度チェック」とは

健康診査のデータをベースに、アンチ・エイジングの問診による評価を行い、筋肉の量、血管の弾力性、骨密度、高次脳機能の測定・検査を加えて、筋年齢、血管年齢、神経年齢、ホルモン年齢、骨年齢を判定

①検査の流れ(医療機関で受診する場合(※注1))

(※注1)市町や企業の集団健診の場合、当該チェック(Aコース)を受けられる場合もあります。健診実施機関にお尋ねください。

①受診申込み(検査予約)

受診する医療機関を決めて検査の予約をします。

②健診データ提出・問診

検査日に健診データを持って医療機関を訪れ、アンチエイジングの問診を受けます。

③機器測定検査(B・Cコースのみ)

骨密度や血管の硬さなどを機器により測定します。

④システム入力

データを「若さ度チェック」システムに入力し、あなたの「若さ度」(骨・筋肉・血管・神経・ホルモン年齢)が判定されます。

⑤医師による検査結果説明・アドバイス

受診した医療機関の先生から、検査結果の説明と結果にもとづく食生活、運動、サプリメント、その他生活習慣改善のアドバイスを受けます。

健診データ



問診



各種測定






判定および改善指導



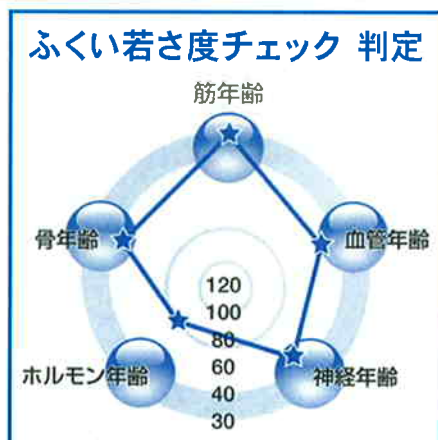
ただし、各種測定に要する機器を所持していない医療機関もあるため、A~Cの3コースを設定

②各コースの検査項目、費用

	検査項目	検査費用
Aコース (おてがるコース)	①健康診査データ ・ 血圧 ・ 尿(糖、蛋白、潜血) ・ 総コレステロール ・ HDLコレステロール ほか + ②問診による評価 ・ 目が見つかる ・ ふとりやすい ・ いろいろする など (日本抗加齢医学会推奨)	 1,000円 ~ 2,000円 程度
Bコース (しっかりコース)	Aコース ①健康診査データ ②問診による評価 + ③各種測定 a カードソーティング測定 b 骨密度測定 c 加速度脈波計測定 d 体組成計測定 } のいずれか	 2,000円 ~ 8,000円 程度
Cコース (じっくりコース)	Aコース ①健康診査データ ②問診による評価 + ③各種測定 a カードソーティング測定 b 骨密度測定 c 加速度脈波計測定 d 体組成計測定 } のすべて	 4,000円 ~ 9,000円 程度

※受診される医療機関によって、コースの内容・料金は異なります。詳細は各医療機関にお問い合わせください。

③検査結果



評価年齢

筋年齢30歳 血管年齢55歳
神経年齢50歳
ホルモン年齢80歳
骨年齢50歳 (※年齢は例です)

診断結果からのアドバイス

○○○○
○○○○
○○○○

